

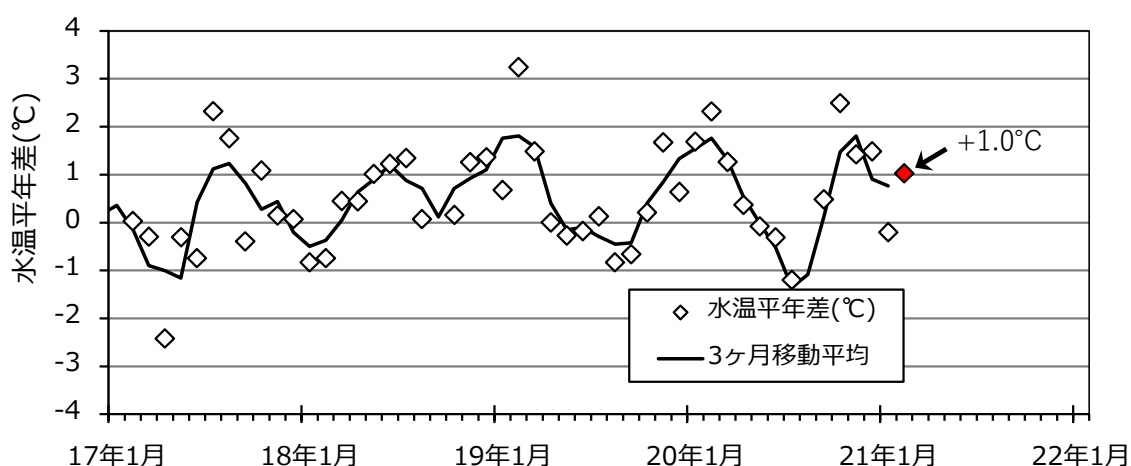
令和3年2月25日

【水温の変動】

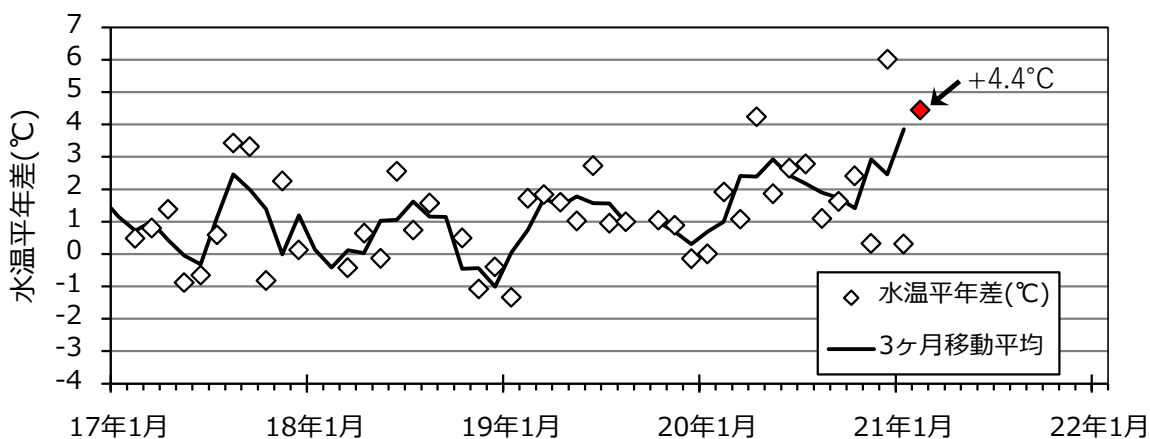
2月22日に、調査船海幸丸により渥美外海の観測を実施しました。湾口部では平年差+1.0°Cでやや高め、沖合域では平年差+4.4°Cで極めて高めでした。

2月22日の人工衛星画像によると、黒潮は御前崎沖北緯30度付近からS字状に北上した後、房総半島沖へ流れています。遠州灘沖に黒潮が接近している影響で、渥美外海は高温傾向が続いています。

湾口部表層（A1）における水温平年差の変動



沖合域水深 200m（A4, A12, A19 の平均）における水温平年差の変動



※2021年2月のA1, A10, A15, A19以外は欠測

※水温平年差は過去10年平均値との差

【渥美外海の海況】

渥美外海の水温は、表層で 12.2~19.3℃、水深 100m で 16.8~19.2℃となっています。水温は、沿岸域で低く、黒潮からの暖水波及が強い沖合域で高くなっています。また、鉛直断面図を見ると、A10~A19 のほぼ全層で沖合の水温が高い顕著な水温勾配が見られ、強い東向きの流れがある模様です。

水温の水平分布図と水温、塩分、密度の鉛直断面図

